

Disclosure 2024

東京東信用金庫の現況



半期レポート

令和6年4月1日～令和6年9月30日

ごあいさつ



平素より東京東信用金庫をお引き立て賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「Disclosure 2024 東京東信用金庫の現況 半期レポート」を作成いたしました。令和6年度上半期の経営内容や地域におけるさまざまな活動をご紹介しますので、ご覧いただければ幸いです。

日本経済は日本銀行の政策転換によりマイナス金利政策が解除されデフレ構造からの脱却という重要な局面を迎えているなか、少子高齢化、激甚化する自然災害、資源価格の高騰など、山積する課題への対応が求められています。このような状況のもと、当金庫は中期経営計画において「“つなぐ力”で“ひがしん”と“地域・お客さま”の未来を創る」を掲げ、地域貢献と課題解決活動に全力で取り組んでいます。

いかなる状況においても、地域経済やお客さまの生活の安定を金融面からしっかりとお支えし、その後の成長へとつなげていくことが当金庫の役割であることを、職員一人ひとりがしっかりと認識して行動してまいります。

今後とも皆さまの一層のご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



令和6年11月

理事長 **中田清史**

ひがしんの経営理念

夢を夢で終わらせない信用金庫

縁

あたたかく——人へ・街へ

信望

お客さま第一の姿勢で、誠実・健全な経営を

躍動

独創的な発想を活発にして、力強い競争力を

共存

役職員が協力して、地域社会との共存共栄を



庫章（シンボルマーク）の紹介

庫章の楕円は、地域社会と東京東信用金庫を表す二つの円が重なり一体化して、ふくよかに広がる様を、日本の伝統的な「和」の形で表しています。右寄りの白い円は「東」の方位で、万物をはぐくむ陽光が地平から昇る姿を示し、成長や繁栄を表現しています。

本庫章は、指でOKするサインに似ているため「グッドマーク」と呼ばれます。



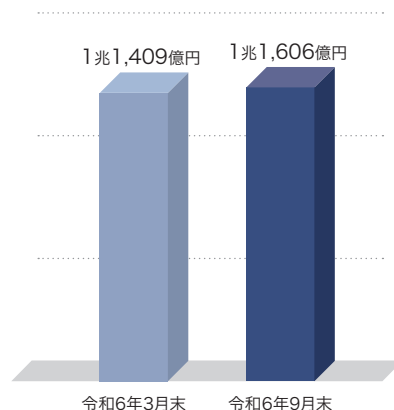
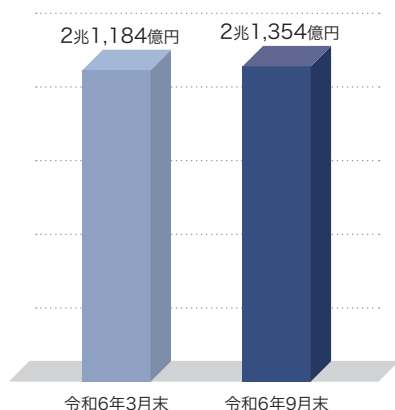
業績ハイライト

※本誌に掲載している計数は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。したがって合計が一致していない場合があります。

預金積金と貸出金

預金積金 **2兆1,354億円**

貸出金 **1兆1,606億円**



資源価格の高騰や人手不足、賃金上昇、大規模自然災害の発生、日本銀行の金融政策の変更への対応など、数多くの課題に直面されている地域の皆さまの課題解決に全力で取り組んだ結果、預金積金残高は2兆1,354億円、貸出金残高が1兆1,606億円となりました。

収益

収益状況については、信用金庫の基本的な業務の成果を表す指標である業務純益と、金融機関の基本的な収益力を示す実質業務純益は前年同期比減益となりましたが、業務純益から国債等の債券の売却損益等の特殊要因を除いた、信用金庫本来の業務から発生する利益で、より実質的な収益力を表す指標であるコア業務純益は36億75百万円と増益となりました。

(単位：百万円)

区 分	令和5年4月1日～ 令和5年9月30日	令和6年4月1日～ 令和6年9月30日
業務純益	3,797	2,752
実質業務純益	3,506	2,768
コア業務純益	3,514	3,675
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	3,514	3,266
経常利益	3,282	2,303
当期純利益	2,630	1,984

(注)

- 業務純益＝業務収益－（業務費用－金銭の信託運用見合費用）
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額（または取崩額）を含みます。
- 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
- コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。
- 「実質業務純益」「コア業務純益」「コア業務純益（投資信託解約損益を除く）」については、銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令（令和1年9月13日）による改正を受け、令和元年度分から開示しております。



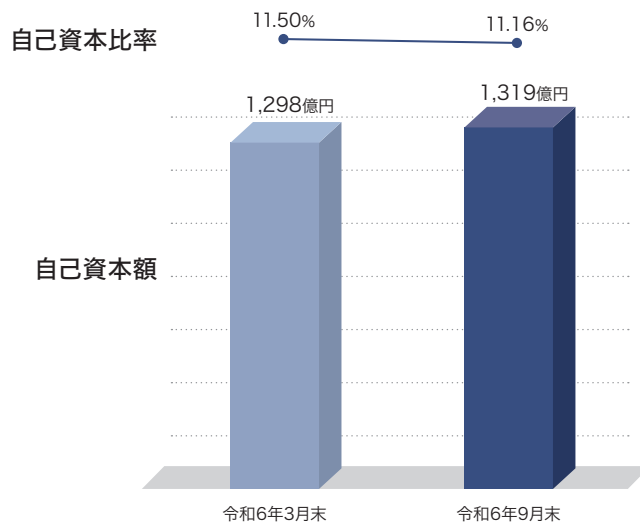
業績ハイライト

自己資本額と自己資本比率

自己資本比率 11.16%

自己資本額は前期末比 21 億円増加し 1,319 億円となりました。自己資本比率は前期末対比 0.34 ポイント低下の 11.16%となりました。信用金庫に必要とされる国内基準 4.00%を大きく上回り、高い健全性を保っております。

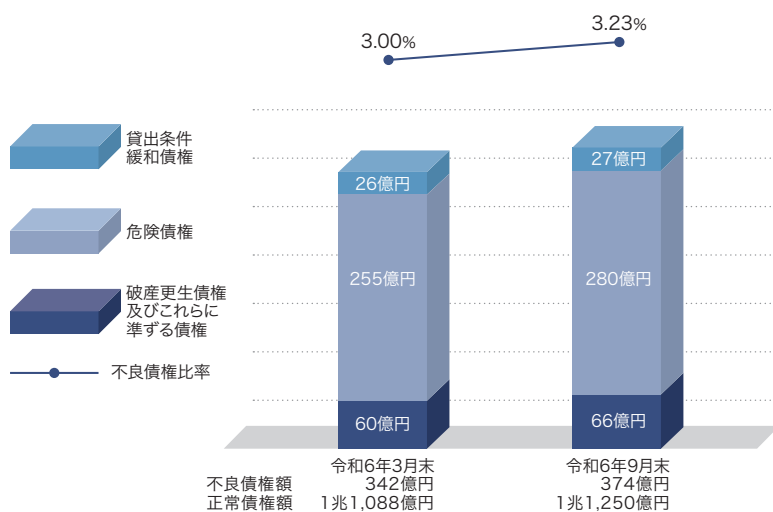
※自己資本比率は、BIS 規制（バーゼルIII）対応にて算出しております。



金融再生法開示債権と不良債権比率

不良債権比率 3.23%

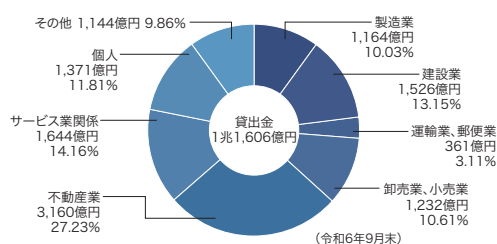
不良債権額は 374 億円となり、不良債権比率は 3.23%となりました。不良債権額に対して、それぞれのリスクに見合った担保・保証及び貸倒引当金の合計額が 337 億円あり、90.01%と相応の高い保全が図られております。



※不良債権比率については、小数点第三位を四捨五入して算出しております。

貸出金業種別状況

地域のより多くの皆さまへ円滑に資金を提供するため、小口貸出に重点を置き、特定のお客さまに偏らないように取り組んでおります。これからも多くのお客さまに資金をご利用いただくために、小口多数の貸出を積極的かつスピーディーに行ってまいります。





※本誌に掲載している計数は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。したがって合計が一致していない場合があります。

有価証券の時価情報

その他有価証券の貸借対照表計上額は、前期末比 339 億円増加し 4,763 億円となりましたが、貸借対照表計上額と取得原価との差額は市場金利の上昇などにより、10 億円減少し△106 億円となりました。

(単位：百万円)

売買目的有価証券	令和6年3月末		令和6年9月末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
	10	△0	5	△0

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

(単位：百万円)

満期保有目的の債券		令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	498	499	1	—	—	—
	地方債	500	500	0	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	4,324	4,363	39
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	998	999	1	4,324	4,363	39
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	499	498	△0	997	992	△4
	地方債	—	—	—	500	497	△2
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	5,236	5,201	△34
	その他	—	—	—	4,000	3,965	△34
	小 計	499	498	△0	10,733	10,658	△75
合 計		1,497	1,498	1	15,058	15,022	△36

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

(単位：百万円)

その他有価証券		令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	9,420	6,144	3,276	7,962	5,871	2,090
	債券	49,052	48,865	187	29,665	29,572	92
	その他	43,278	41,663	1,615	46,514	45,377	1,137
	小 計	101,751	96,672	5,078	84,142	80,822	3,320
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	1,008	1,063	△54	2,400	2,759	△359
	債券	185,511	194,374	△8,862	210,660	219,213	△8,553
	その他	154,134	159,883	△5,748	179,146	184,237	△5,091
	小 計	340,655	355,321	△14,666	392,206	406,211	△14,004
合 計		442,406	451,994	△9,587	476,349	487,033	△10,684

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は、本表には含めておりません。

(単位：百万円)

市場価格のない株式等及び組合出資金	令和6年3月末 貸借対照表計上額	令和6年9月末 貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式及び関連法人等株式	66	66
その他有価証券（未公開株式）	264	264
その他有価証券（投資事業有限責任組合）	2,305	2,543
合 計	2,636	2,874

●ひがしんアリーナ



「ひがしんアリーナ」ネーミングライツ契約を記念し、イベントを開催しました。

ひがしんアリーナ スポーツフェスティバル



ひがしんデー



「ひがしんアリーナスポーツフェスティバル」4月29日：WBC世界バンダム級王者中谷潤人選手の始拳式、アスリートのトークショー、スポーツ体験など、幅広い世代の方たちにお楽しみいただきました。

「ひがしんデー」6月2日：9人制バレーボール「東京東信用金庫ブルーラビッツ」vs「大阪シティ信用金庫スカイアイビス」のエキシビションマッチやフットサル・Fリーグ「フウガドールすみだ」の開幕戦に多くの方にご来場いただきました。

●板橋支店大山出張所オープン



7月8日、板橋支店大山出張所が開店しました。遊座大山商店街にオープンした店舗の立地条件や環境を考慮し、営業担当者の移動ツールとして「ストリーモ（電動立ち乗り三輪）」がご披露目されました。

●東京東信用金庫・東洋大学 産学金連携プロジェクト バンコク事業展開調査



東洋大学、タイのチュロンコン大学、泰日工業大学と連携して、お客さまの商材に関するテストマーケティングを行いました。学生がバンコクで聞き取り調査・市場視察に取り組み、報告会でお客さまへ結果報告しました。

●本業支援事例発表会



「本業支援事例発表会」を開催しました。お客さまの経営課題解決のために取り組んできた支援事例を共有することで本業支援の強化を図ります。金庫大会では綾瀬支店が最優秀賞に選ばれました。

●商品開発講座「SESSION 東京」



ものづくり企業の新商品開発やブランディングを支援するため、商品開発で数多くの実績がありメディアにも取り上げられている有限会社セメントプロデュースデザイン様から講師をお招きして、実践形式の勉強会を開催しました。

インフォメーション／SDGs への取り組み

●ひがしんレディースクラブ レインボー



日帰りツアー

6月6日・12日
第13回日帰りツアー
を開催しました。
さくらんぼ狩りや水
陸両用バス「KABA」
の乗車、山中湖の
クルージングなど、
126名のお客さまに
参加いただきました。

●ひがしんわいわい倶楽部



明治座観劇会

7月24日・25日
第25回明治座観劇
会を開催しました。
「松平健 芸能生活
50周年記念公演」に
2,129名のお客さま
が参加され、豪華絢
爛なステージをお楽
しみいただきました。

●女性が活躍できる職場



女性職員が、男女分け隔てなく
働いていることを地域のお客さま
に知っていただくために、ウェブ
ストーリー（ショート動画）でご
案内しています。

●新卒採用サイトのリニューアル



新卒採用サイトは
こちらからご覧い
ただけます。



ホームページの新卒採用サイトが新たに生まれ変わりました。アクセ
スした学生が当金庫に親近感や興味を持ってもらえるように、オリジ
ナリティのある世界観を表現しています。

●SDGs への取り組み

●地域との絆づくり



地域見守り事業
船橋市と「地域見
守り事業の協力に
関する協定」を締
結しました。子供
から高齢者まで安
心して暮らせるま
ちづくりに協力を
しています。

●安定的な資産形成支援



職域セミナー

専担者がお客さまを
訪問して、資産形成
について、わかりや
すく丁寧に説明する
「職域セミナー」を
開催しています。

●働きがいのある職場づくり

女性職員制服廃止



通年ノーネクタイ



ポロシャツ・スラックス勤務



職員の自主性を重んじた職場環境の構築と多様な働き方を推進するため、女性職員の制服廃止、通年ノーネクタイを導入しました。また、今夏の猛烈な暑さの中、熱中症予防に向けた健康面の観点や快適かつ衛生的で働きやすい外訪活動への取り組みとして、ポロシャツでの勤務を認め、働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

隅田川兩岸景色図巻

全長約7m、葛飾北斎の肉筆画の中で最長とされている作品です。浅草の柳橋、両国橋から山谷堀までの吉原へ向かうコースとなっていた隅田川の兩岸、日本堤、吉原遊郭を描いたものです。この作品は、江戸落語中興の祖とよばれる烏亭焉馬(うていえんば)が注文し、相生町(現在の両国1～4丁目・緑1丁目の一部)の焉馬の自宅で描かれた墨田区にゆかりの深い作品で、最後には焉馬の狂言も掲載されています。

表紙には、この作品の一部を抜粋して掲載しております。

葛飾北斎「隅田川兩岸景色図巻」

画像提供: すみだ北斎美術館



Disclosure 2024

半期レポート



東京東信用金庫

<https://www.higashin.co.jp>

本部：東京都墨田区両国 4-35-9

Tel.03-5610-1111(代)

本店：東京都墨田区東向島 2-36-10

Tel.03-3611-0131(代)

【設 立】 昭和20年12月15日

【出資金】 236億円

【会員数】 115,902名

【職員数】 1,294名

【店舗数】 64店舗 10出張所

店舗外ATMコーナー17か所

(令和6年9月30日現在)